

盛岡市・玉山村合併 20 周年

応募締切

8/14
(金)

※消印有効
(応募方法は裏面参照)

啄木学級

ふるさと 故郷講座



「自分の心の呼吸を故山の子弟の胸奥に吹き込みたい」
そう願った啄木は明治39年、洪民尋常高等小学校
代用教員として教壇に立ちました。

日 時 令和 8 年 9 月 5 日 (土)

13:15 受付開始

13:30 開 講

・校歌斉唱 「春まだ浅く」
・講 演 (前半)
・休 憩
・講 演 (後半) (15:30 終了予定)

会 場 石川啄木記念館・盛岡市玉山歴史民俗資料館
多目的ホール

定 員 30名 (応募者多数の場合は抽選)

受講料 無 料

13:40 ~

・盛岡での啄木の下宿を探る

14:40 ~

・啄木新婚の家発見とその後

講 師

さとう ともかず

佐藤 智一 氏

盛岡ゆうゆう大学 教授 / 元盛岡市立桜城小学校 校長

私の父佐藤則男 (1924 ~ 1992) は啄木研究家で、啄木新婚の家を発見したり啄木の下宿を探しあてたりしました。また、啄木が盛岡中学校時代に同居していた姪の吉岡イネ (旧姓 田村) が神戸から盛岡に移住することに尽力しました。(昭和47年)

実は啄木の盛岡高等小学校、盛岡中学校時代の下宿は多くが桜城小学校学区にあります。今回の講座では、父が残した写真や昭和20年代の盛岡市の航空写真をもとに、啄木の盛岡高等小学校時代と盛岡中学校時代の下宿を紹介します。また、父が発見した啄木新婚の家について、その経緯とその後をお話します。



ふるさと
啄木学級 故郷講座 応募方法

定員	30名 (応募数が定員を超える場合は抽選)
受講料	無料
締切日	8月14日(金) ※はがきは消印有効

ネット予約

右図の二次元コードから応募フォームにアクセスし、必要事項をご記入のうえ
ご応募ください。
申し込み URL⇒ <https://ourl.jp/aSSQW>



往復はがき

往復はがき(一人1枚)に下記記入例の通り明記の上、
申込先までご応募ください。
(電話・FAX・eメール等での応募はできません。)

無料送迎バス

往路：盛岡駅西口バスターミナル
(駅2階直結) 12:30 発
→ 石川啄木記念館・
盛岡市玉山歴史民俗資料館
13:15 着
復路：石川啄木記念館・
盛岡市玉山歴史民俗資料館
16:00 発
→ 盛岡駅西口バスターミナル
(駅2階直結) 16:45 着



応募先 〒028-4132 岩手県盛岡市洪民字洪民9
石川啄木記念館・盛岡市玉山歴史民俗資料館「啄木学級」係
お問合わせ TEL 019-683-2315 / FAX 019-683-3119 (9時～17時、月曜日休館)
※月曜日が祝日の場合は翌平日



※電話・FAX・E-mail等での応募はできません。
※結果発表はご入力いただいたメールアドレスまたは返信はがきの発送をもって代えさせていただきます。
※応募が定員を超える場合は抽選となります。

往復はがき記入例

郵便往復はがき

85 日本郵便NIPPON 返信

お名前

ご住所

返信用宛名に
ご自身の住所・氏名の
記入をお忘れなく!!

①「啄木学級」応募
② 郵便番号・住所
③ 氏名(ふりがな)
④ 電話番号
⑤ 無料送迎バス利用の有無
※利用なしの場合も記入
をお願いします。

《折れ線》

郵便往復はがき

85 日本郵便NIPPON 往信

028 4132

盛岡市洪民字洪民9
石川啄木記念館・
盛岡市玉山歴史民俗資料館
「啄木学級」係

《折れ線》

石川啄木記念館・
盛岡市玉山歴史民俗資料館

啄木が育った故郷・洪民で、貴重な直筆書簡など、ゆかりの資料を展示しています。

〒028-4132 岩手県盛岡市洪民字洪民9
TEL 019-683-2315 FAX 019-683-3119
<https://www.mfca.jp/takuboku/>



もりおか啄木・賢治青春館

1910年(明治43年)に竣工した旧第九十銀行を保存活用して、啄木と宮沢賢治が青春を育んだ盛岡の街と2人の青春時代を紹介しています。

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通一丁目1-25
TEL・FAX 019-604-8900
<https://seishunkan.jp>



啄木新婚の家

石川啄木が堀合節子との新婚生活を始めた家。随筆「我が四畳半」に新婚当時の様子が書かれています。

〒020-0021 岩手県盛岡市中央通三丁目17-18
TEL 019-624-2193
<https://www.city.morioka.iwate.jp/shisetsu/bunka/kanko/1006984.html>